

薬剤科内の機器変更について

薬剤科内の調剤機器が使用10年を越え老朽化したため、先日調剤システムとともに一新いたしました。まだ、使い方やシステムに慣れないので四苦八苦の状態です。しかし、患者さんをはじめ各スタッフの方々にご迷惑のかからぬよう、安心安全な薬物治療がおこなえるよう一層の精進を重ねてまいりますのでよろしくお願いします。



Fig. 全自動錠剤分包機（左）と散薬分包機（右上下）、
 株式会社タカゾノ製 調剤支援システム SOLNET®

医薬品安全使用のお知らせより

以下のような製薬企業からの医薬品の安全使用（取り違え等）に関するお知らせがありました。徐放性製剤に関する事項で、当院におきましても徐放性製剤は多岐にわたり汎用されている薬剤の一つです。取扱いおよび服用には十分に注意が必要です。



医療関係者各位

ベタニス錠は徐放性製剤です 分割、粉砕、かみ砕いての服用はできません

2023年1月

アステラス製薬株式会社

謹啓

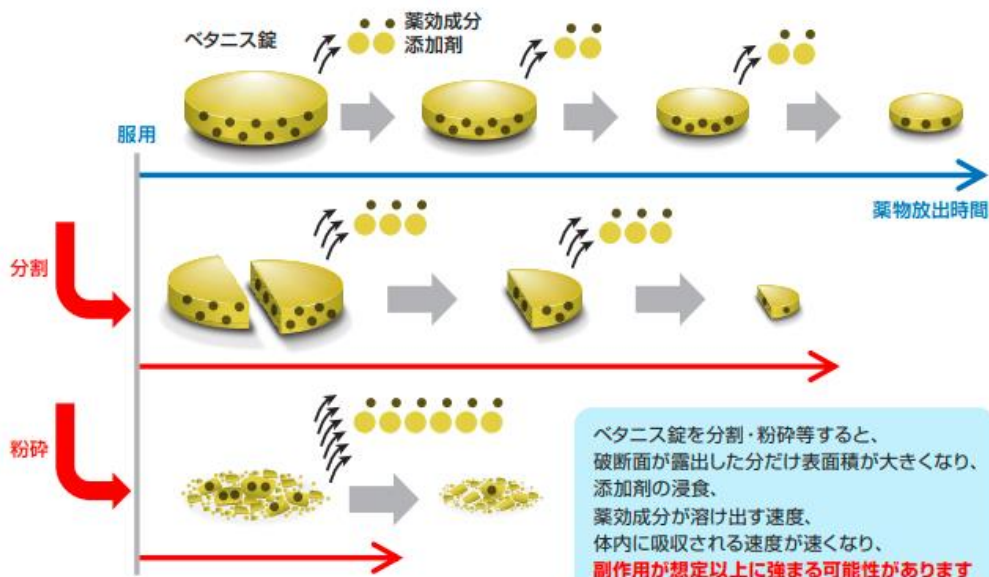
時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は弊社製品につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社製品ベタニス錠（一般名：ミラベグロン）は、**徐放性製剤**であり、一般的な（徐放性のない）錠剤とは異なり、長時間かけてゆっくりと有効成分が放出されるように設計されています。しかしながら、本剤を分割や粉砕、かみ砕くなどして服用すると、本来の徐放性が失われ、急激に有効成分の血中濃度が上昇するなど、体内動態が変わるおそれがあり、それに伴って本剤の副作用が想定以上に強まる可能性があります（下図をご参照ください）。本剤の投与に際しては、下記事項をご確認いただきますようお願い申し上げます。

謹白

ベタニス錠の徐放性は、分割や粉砕によって損なわれます

ベタニス錠は、経時的に表面から添加剤が浸食され、それと共に薬効成分が徐々に溶け出し、少しずつ体内に吸収される、徐放性を持つ製剤です



以下に当院採用の徐放性製剤をお示しいたします。

MS コンチン錠	デパケン R 錠
アンブロキシール塩酸塩徐放OD錠	トビエース錠
イフェクサーSR カプセル	ニトロールR カプセル
インヴェガ錠	ニフェジピンC R 錠
インチュニブ錠	ニフェジピンL 錠
エブランチルカプセル	パキシル CR 錠
オキシコンチン錠	ビプレツソ徐放錠
コンサータ錠	フェロ・グラデュメット錠
サインバルタカプセル	ベザフィブラート S R 錠
ジルチアゼム徐放カプセル	ベタニス錠
セレニカ R 顆粒	ペンサタ錠
タムスロシン塩酸塩OD錠	リスモダンR カプセル
テオドール 200 mg錠	

Table 1. 当院採用の放出制御製剤

★編集後記

2023年3月末で長年当院にご勤務いただきました狩野ちづ子薬剤師が退職されました。ご在任中のご指導に感謝申し上げますとともに、今後のますますのご健勝とご多幸を心よりお祈りいたしたいと思っております。

当院薬剤師は私を含め3人となってしまいましたが、患者さんの薬物治療の一端をしっかりと担っていきたいと考えております。引き続きよろしく申し上げます。

